

一方、例えば部署の「コード」と「名称」に加えて、「連絡先」「責任者」など複数の 項目をマスター管理したい場合は、マスタータイプの画面の運用が適しています。 マスタータイプの画面については<u>こちら</u>をご覧ください。

実際に設定してみよう!



1

補助マスターのシステム生成: [生成対象選択]画面

* QuickCreatorの[ファイル-閉じる]メニューから、部署マスターのシステム生成を実行してください。 * システム生成後に、部署マスターのメニューを生成してください。



STEP

部署マスターの情報(部署名)登録: Webポータル用メニューの場合

*部署マスターの保守画面を開くメニューを生成した後に、部署名の登録を行います。 *登録済の部署名の変更/削除も可能です。 *ここではWebポータル用のメニューを例に説明します。





STEP

QuickCreatorの情報はこちら → https://www.kk-osk.co.jp/promotion/qc/